

事業者向け

児童発達支援 自己評価表

公表：2021年12月1日

事業所名：こどもプラス国府台教室

| | | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
|----------|----|---|------|-----------|-----|----------------|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員10名に対し、指導訓練室が40m ² 以上確保できているか | 100% | | | |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか（加算申請をしている場合は基準を満たしているか） | 100% | | | |
| | 3 | 事業所の設備等についてバリアフリー化の配慮が適切になされているか | 100% | | | |
| | 4 | 設備等へ安全を配慮した措置がなされているか（電灯やガラスの飛散防止・柱へ衝撃吸収材の取付など） | 100% | | | |
| 業務改善 | 5 | 業務改善を進めるための目標設定と振り返りに、広く職員が参画しているか | 100% | | | |
| | 6 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意見等を把握し、業務改善につなげているか | 100% | | | |
| | 7 | この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 100% | | | |
| | 8 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 60% | 40% | | |
| | 9 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 100% | | | |
| 適切な支援の提供 | 10 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか | 100% | | | |
| | 11 | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 100% | | | |
| | 12 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 100% | | | |
| | 13 | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 100% | | | |
| | 14 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか | 100% | | | |
| | 15 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて個別支援計画を作成しているか | 100% | | | |

| | | | | | |
|----|--|------|-----|-----|--|
| | | | | | |
| 16 | 支援開所前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 100% | | | |
| 17 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援を振り返り、気づいた点を共有しているか | 100% | | | |
| 18 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 100% | | | |
| 19 | 定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか | 100% | | | |
| 20 | 安全に運動遊びができるよう用具の使用方法や支援方法等に工夫や配慮をしているか | 100% | | | |
| 21 | お子さんの特性に合わせた支援方法を個々に工夫しているか | 100% | | | |
| 22 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組合せて支援を行っているか | 100% | | | |
| | | | | | |
| 23 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | 100% | | | |
| 24 | 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか | 100% | | | |
| 25 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | 100% | | | |
| 26 | 与薬指示書の内容に変更等がないかなど、定期的に保護者へ確認をとっているか | 100% | | | |
| 27 | 保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか | 20% | 70% | 10% | |
| 28 | 小学校や特別支援学校（小学部）との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか | 60% | 40% | | |
| 29 | 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 100% | | | |
| 30 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 100% | | | |
| 31 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 100% | | | |

| | | | | | |
|------------|---|------|-----|-----|--|
| | 32 写真付の連絡帳を作成し、保護者へ活動の内容や様子を共有できているか | 100% | | | |
| | 33 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 100% | | | |
| | 34 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレンツ・トレーニング等の支援を行っているか | 100% | | | |
| | 35 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 100% | | | |
| | 36 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 100% | | | |
| 保護者への説明責任等 | 37 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | 90% | | 10% | |
| | 38 子どもや保護者からの相談・申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 100% | | | |
| | 39 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 100% | | | |
| | 40 個人情報に十分注意しているか | 100% | | | |
| | 41 HP等へ写真を掲載することについて、同意書等へサインをいただくなどして同意を得られているか | 100% | | | |
| | 42 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 100% | | | |
| | 43 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | 30% | 60% | 10% | |
| | 44 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知されているか。また、発生を想定した訓練を実施しているか | 100% | | | |
| | 45 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 100% | | | |
| | 46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 100% | | | |
| 非常時等の対応 | 47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得たうえで、サービス計画に記載しているか | 100% | | | |
| | 48 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 100% | | | |
| | 49 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 100% | | | |